

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

1. 授業の概要(ねらい)

インドを中心に経済発展論を学びます。「アジア型」経済発展の特徴を理解したうえで、インド・中国の経済発展の比較研究を行います。

後期では、様々な経済理論の応用として、インドの可能性とリスクに関して、政治面を含めた多様な切り口から総合的に分析します。その際に、分析、パワーポイントによる発表およびレポートの作成を行います。

2. 授業の到達目標

データの正確な読み込み方、分析するうえでの基本的な考え方を身につけ、自分なりの「インド観」を基礎にして、グローバルな視点を持てるようにする。パワーポイントを使ったプレゼンテーションが得意となることを目標としたい。

3. 成績評価の方法および基準

ゼミでの積極的な貢献(データ・情報の入手、発言)、努力と工夫が見られるプレゼンテーション(グループ毎あるいは個別に実施)を総合評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

山田剛 インド経済入門 幻冬舎

5. 準備学修の内容

インドの歴史や文化などに興味を持って臨んで欲しい。インドにとらわれず、最近の様々な世界的にホットなテーマにも関心を持ち、ゼミ論ではインドに限らず各自自由なテーマにチャレンジしてもらおう。

6. その他履修上の注意事項

将来、皆さんが仕事などでインドに関係する可能性は小さくありません。ゼミでは、切り口がユニークな珍説も歓迎しますので、全員で活発なディスカッションを期待しています。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション |
| 【第2回】 | アジア型経済発展の特徴(1) |
| 【第3回】 | アジア型経済発展の特徴(2) |
| 【第4回】 | インドの歴史 |
| 【第5回】 | インドの文明・社会 |
| 【第6回】 | インドの現在(1) |
| 【第7回】 | インドの現在(2) |
| 【第8回】 | インドの現在(3) |
| 【第9回】 | インドの現在(4) |
| 【第10回】 | インド・中国の比較分析(1) |
| 【第11回】 | インド・中国の比較分析(2) |
| 【第12回】 | レポートのプレゼンテーション・討論(1) |
| 【第13回】 | レポートのプレゼンテーション・討論(2) |
| 【第14回】 | レポートのプレゼンテーション・討論(3) |
| 【第15回】 | まとめ |